

## テロ災害合同訓練タイムスケジュール

時間	訓練進行等
10:00	<b>訓練開始(小爆発、スモーク)</b>
	想定：フェリーターミナルで小爆発があり、同ターミナル内で約40名が目の痛み等を訴え苦しんでいる模様
	フェリー会社社員から通報を受け、舞鶴警察署、舞鶴市消防が上記状況を覚知、緊急連絡体制により関係機関に通報・連絡。同時に先着隊を現地に派遣
	舞鶴署先着パトカー到着、舞鶴市消防先着隊到着 警察がフェリー会社社員から事情聴取、消防は消防警戒区域の設定 警察・舞鶴市消防 化学テロの疑いありと判断
	舞鶴市消防本隊が到着、ゾーニング、除染テント等、応急救護所設置開始、簡易検知 舞鶴市消防 化学物質が神経剤の疑いありと判定、負傷者救出開始
	舞鶴警察署部隊が到着、立入禁止区域の設定、交通規制、ゾーニング、救出支援
	消防が負傷者受け入れ先医療機関との調整開始
	舞鶴市職員、府職員が到着、舞鶴市主導で現地調整所設置開始
	第八管区海上保安本部が航泊禁止区域の設定、海域の監視警戒、沿岸部の不審物検索開始
	京都市消防が到着、除染テント設置開始
	海自LO、海保連絡員が到着
	陸自LO・偵察班が到着、簡易検知
	府警察NBC対策班が到着、簡易検知、救出支援 警察・陸自 化学物質が神経剤の疑いありと判定
	現地調整所設置、運用開始
	10:15
パトカーの先導により陸自第7普通科連隊到着、除染テント等の開設開始、救出活動支援	
警察が原因物質の採取完了・検査機関へ搬送	
10:25	府職員(本庁)が到着
	市内医療機関が到着(舞鶴共済病院、舞鶴市民病院、海自舞鶴衛生隊、舞鶴医療センター、舞鶴赤十字病院)(医療コマンダーは舞鶴共済病院医師)、トリアージ・応急救護開始 府中丹東保健所の保健師は医療機関支援
	第八管区海上保安本部がヘリテレ映像伝送開始
	第2回現地調整会議
	近隣消防応援隊が到着(綾部・宮津与謝・福知山・京丹後)、負傷者搬送支援
	DMATが到着(福知山市民病院、与謝の海病院)、トリアージ・応急救護 (医療コマンダー交替:福知山市民病院医師)
10:50	第1回現地広報発表
	第3回現地調整会議
	重症者ヘリ搬送準備
11:20	海自ヘリ到着、重症者搬送
	負傷者救出完了
11:38	重症者ヘリ搬送準備
	第4回現地調整会議
	海保ヘリ到着、重症者搬送
	陸自・警察・消防の協同による地域除染及び安全確認のための検知開始
	負傷者搬送完了
11:45	地域除染完了、検知により安全を確認
	警察がフェリーターミナル内を見分
	第2回現地広報発表
	<b>訓練終了</b>